



▲安全を祈願する関係者

2028年春開校 新「加西中」の起工式

善防、加西、泉の3中学校を統合し、2028年4月1日に開校する「加西中学校」の起工式が、建設予定地（北条高校東側）で5月24日に行われました。式典には市の関係者や住民らが参列しました。新たな歴史を刻む学び舎の建設を進めてまいります。外観パース図など、最新情報をホームページに掲載していますので、ぜひご覧ください。

書道の入賞を称える さわやか市民賞と賞賜金

5月12日、荒木香瑞華さんにさわやか市民賞と賞賜金、荒木奏志さんと中根陽咲さんにさわやか市民賞を贈呈しました。荒木香瑞華さんは「第69回JA共済小・中学生書道コンクール」で兵庫県知事賞などを、荒木奏志さんは「第93回全国書道展覧会」で熊野町議会議長賞、中根陽咲さんは「第8回五国の魅力学生交流書道展」で兵庫県知事賞をそれぞれ受賞しました。



▲左から荒木香瑞華さん（富田小5年）、荒木奏志さん（北条中2年）、中根陽咲さん（善防中1年）



▲演奏曲「YMCA」のリズムに合わせて、アルファベットの手振りに参加するシニアカレッジの皆さん

警察音楽隊と歌い学ぶ 特殊詐欺対策

5月8日、北部公民館でシニアカレッジ「北部かしの木学園」の第1回を開催しました。兵庫県警察音楽隊の32人が迫力ある吹奏楽の演奏や、笑顔あふれるダンスを披露。また、高齢者を狙った特殊詐欺の予防講話を実施しました。受講生は、オリジナルの特殊詐欺被害防止啓発ソングの演奏に合わせて元気よく歌いながら、詐欺の手口や対策を学びました。



▲近畿ブロック人権擁護委員会連合会長からの表彰状を手にした中川さん

長年の人権守る活動に感謝 中川さん

5月21日、西脇市で開催された北播人権擁護委員協議会定期総会において、人権擁護委員の中川清彦さん（賀茂地区）が近畿ブロック人権擁護委員連合会長表彰を受賞されました。これは、長年にわたり人権の擁護と人権思想の普及高揚に貢献された委員の方へ贈られるものです。中川さんは令和2年から人権擁護委員を務められています。



▲ブルマン市の現状について話すベンジャミン市長

友好の絆を確認 プルマン市長が来訪

5月22日、加西市の友好都市であるアメリカ・ワシントン州のプルマン市のベンジャミン・フランシス市長が加西市を訪れ、高橋市長らと面談し、住吉神社や酒見寺、五百羅漢、加西インター産業団地などの視察を行いました。両市は1989年の友好都市提携以来、学生や親善訪問団の派遣などを通じて長年交流を続けています。

伝統の屋台も登場 北条小150周年を祝う

5月23日、北条小学校で創立150周年を祝う記念式典が行われました。6年生64人は、地域の伝統である「北条節句祭り」を題材にした自作の紙芝居を、登場人物になりきって上演。フォークデュオ「くまごろう」と共作した記念歌「つながり」の合唱も披露しました。運動場では、ステージイベントや縁日ブースのほか、節句祭りの化粧屋台6台が展示されました。全校生384人は、150年の歴史を胸に、新たな未来へと歩みを進めます。



▲記念歌を合唱するフォークデュオ「くまごろう」と6年生



▲勇壮な化粧屋台が華を添えました



▲式典で挨拶をする菅原雅彦実行委員長



▲イリュージョンとダンスのステージ

税の大切さを学ぶ 富田小6年生

5月25日、市税務課職員が講師となり、富田小学校で租税教室を実施しました。加西市の税収、収納率や税金の使い道を説明しました。児童は、「高校を卒業するまでに1人あたり1千万円も税金がかかる」と知った。無駄にしないように、勉強をがんばりたいと、学校生活も税金によって支えられていることを実感していました。



▲税金の使い道について、職員へ積極的に質問する児童ら

県内初 青野原駐屯地50周年市中パレード

5月30日、陸上自衛隊青野原駐屯地の創設50周年を記念した市中パレードが市役所前で開催され、沿道に2000人を超える観客が詰めかけました。中部方面音楽隊の演奏に合わせた車両28台のパレードのほか、「sora かさい」（鶉野町）での車両展示にも約1000人が来場し、搭乗体験などを通じて自衛隊活動への理解と関心を深めました。



▲市役所前を行進する自衛隊車両と、演奏を披露する中部方面音楽隊（右端）

一人で悩まず相談を 人権啓発活動

5月3日の憲法記念日を含む5月1日～7日は「憲法週間」です。同週間にちなみ、北播人権擁護委員協議会加西部会は、アステシアかさいにおいて特設人権相談、イオンモール加西北条において人権擁護委員の活動を紹介する啓発活動を行いました。人権擁護委員は、人権相談を受け問題解決のお手伝いをしています。何かあればご相談ください。



▲イオンモール加西北条での啓発活動の様子。差別やハラスメントなど、人権に関するお悩みは抱え込まずにご相談ください